

令和4年3月25日

令和4年度横浜市都筑地区センター事業計画書

- 1 収支予算書(様式1)
- 2 自主事業計画書
- 3 施設管理計画表(様式7)
- 4 自己評価表(様式15)

指定管理者
社会福祉法人
横浜市社会福祉協議会

令和4年度 横浜市都筑地区センター 収支予算書兼決算書
(令和4. 4. 1~令和5. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,650,000		16,650,000		16,650,000	横浜市より
利用料金収入	3,600,000		3,600,000		3,600,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0		0	
自主事業収入	700,000		700,000		700,000	
雑入	120,000	0	120,000	0	120,000	
印刷代	0		0		0	印刷機
自動販売機手数料	120,000		120,000		120,000	自動販売機
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	0		0		0	体育室器具、預金利息等
収入合計	21,070,000	0	21,070,000	0	21,070,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,913,000	0	10,913,000	0	10,913,000	
給与・賃金	10,883,000		10,883,000		10,883,000	非常勤職員等給与
社会保険料	0		0		0	" 社会保険料
通勤手当	0		0		0	" 通勤手当
健康診断費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000		30,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	3,519,000	0	3,519,000	0	3,519,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	会議等交通費
消耗品費	837,000		837,000		837,000	事務消耗品費
会議賄い費	20,000		20,000		20,000	会議費
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	印刷代
通信費	450,000		450,000		450,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	1,042,000	0	1,042,000	0	1,042,000	
横浜市への支払分	22,000		22,000		22,000	目的外使用料等
その他	1,020,000		1,020,000		1,020,000	リース経費等
備品購入費	300,000		300,000		300,000	備品購入
図書購入費	480,000		480,000		480,000	蔵書・雑誌購入
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	120,000		120,000		120,000	振込手数料
リース料	50,000		50,000		50,000	複合機・印刷機リース料
手数料	50,000		50,000		50,000	
地域協力費	50,000		50,000		50,000	地域イベントの協力費等
事業費	2,173,000	0	2,173,000	0	2,173,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	2,173,000		2,173,000		2,173,000	自主事業実施経費
自主事業費			0		0	
管理費	1,217,000	0	1,217,000	0	1,217,000	
光熱水費	0	0	0	0	0	
電気料金	0		0		0	電気代
ガス料金	0		0		0	ガス代
水道料金	0		0		0	水道代
清掃費	0		0		0	
修繕費	687,000		687,000		687,000	修繕代
機械整備費	0		0		0	
設備保全費	530,000	0	530,000	0	530,000	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	530,000		530,000		530,000	各種業務委託費
共益費			0		0	
公租公課	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	848,000	0	848,000	0	848,000	
本部分	470,000		470,000		470,000	労務・経理等の本部事務経費830,500監査人報酬323,000
当該施設分	378,000		378,000		378,000	
二一ズ対応費	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	二一ズ対応費（修繕費・備品購入費）
支出合計	21,070,000	0	21,070,000	0	21,070,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	700,000			0		
自主事業費支出	2,173,000			0		
自主事業収支	△ 1,473,000			0		
管理許可・目的外使用許可収入	22,000			0		
管理許可・目的外使用許可支出	22,000			0		
管理許可・目的外使用許可収支	0			0		

横浜市都筑地区センター自主事業計画書

団体名 社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
ロビーイベント	どなたでも	90,000	90,000	0	60,000	20,000	10,000
	定員なし						
	無料						
ふれあい アートコレクション	登録団体	10,000	10,000	0	0	0	10,000
	定員なし・参加団体制限 有						
	無料						
ロビーコンサート	どなたでも	60,000	60,000	0	40,000	10,000	10,000
	定員なし						
	無料						
ふれあいの丘カレン ダー (コロナ状況により未 定)	どなたでも	0	0	0	0	0	0
	定員なし						
	無料						
わくわく広場	市内在住・在学の小学生・小 学生と親子	155,000	115,000	40,000	95,000	40,000	20,000
	42人						
	1000円～1500円						
げんきっこ遊びの広場	市内在住・在学の小学生・小 学生と親子	41,000	25,000	16,000	15,000	16,000	10,000
	31人						
	1000円～1500円						
わんぱくホリデー	市内在住・在学の小 学生・小学生と親子	180,000	60,000	120,000	30,000	120,000	30,000
	150人						
	500円～1800円						
親子料理教室	市内在住・在学の小学生・小 学生と親子	92,000	44,000	48,000	30,000	54,000	8,000
	52人						
	1500円～2500円						
日々の暮らしに役立つ 講座	一般市民	13,120	13,120	0	0	12,000	1,120
	32人						
	無料						
趣味の教室(連続講座)	一般市民	337,500	217,500	120,000	127,500	150,000	60,000
	264人						
	200円～2500円						
趣味の教室(単発講座)	一般市民	305,000	95,000	210,000	45,000	250,000	10,000
	84人						
	1500円～2500円						
自己啓発講座(単発講 座)(令和4年度1回)	一般市民	3,800	800	3,000	0	3,240	560
	15人						
	200円～300円						
美味しい講座(単発講 座)	一般市民	215,500	87,500	128,000	77,500	128,000	10,000
	64人						
	1500円～2500円						
おもちゃ病院	一般市民	6,000	6,000	0	0	0	6,000
	84人(コロナ対策)						
	無料						
小計		1,508,920	823,920	685,000	520,000	803,240	185,680

都筑ふれあいの丘まつり	一般市民 定員なし 無料	250,000	235,000	15,000	0	50,000	200,000
広報紙 「都筑センターだより」	一般市民 年6回(予定)	61,978	61,978	0	0	61,978	0
	無料						
SNS(Instagram・LINE)	一般市民	0	0	0	0	0	0
	— 無料						
子育てサロン	小学生以下の子ども と保護者 定員なし	107,040	107,040	0	68,000	20,000	19,040
	無料						
おはなしのポケット (絵本の読み聞かせ)	未就学児と保護者 定員なし	109,320	109,320	0	77,000	20,000	12,320
	無料						
おもちゃ図書館	一般市民 定員なし	87,000	87,000	0	37,000	50,000	0
	無料						
ボランティア育成事業	一般市民 定員なし	26,720	26,720	0	0	20,000	6,720
	無料						
フリースペースふれあい	心の健康に不安のある方 定員なし	11,720	11,720	0	0	5,000	6,720
	無料						
ボランティア交流会	ボランティア 30人	10,000	10,000	0	5,000	0	5,000
	無料						
くずがやゆめひろば (未定)	障がい児及びその家族、他 未定	0	0	0	0	0	0
	経理は実行委員会で行う						
プレイルームの 看護師相談	乳幼児の親 4人程度	0	0	0	0	0	0
	無料						
地域の保健室 (令和4年度なし)	中高生 定員なし	0	0	0	0	0	0
	無料						
地域連携事業 (令和4年度なし)	一般市民 30人	0	0	0	0	0	0
	無料						
子育てママの交流会 (令和4年度なし)	未就園児の親 8組	0	0	0	0	0	0
	100円						
障害啓発事業 (令和4年度なし)	一般市民 20人	0	0	0	0	0	0
	無料						
小計		663,778	648,778	15,000	187,000	226,978	249,800
合計		2,172,698	1,472,698	700,000	707,000	1,030,218	435,480

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市都筑地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ロビーイベント	地域の交流の場として、地域の持つ力を発信し、また、共助の必要性を伝えるために都筑センターのロビーを活用します。多世代の方々が利用・活用していただくため、心地良い居場所として、さらには、コミュニティーの促進を促すためイベントを企画します。都筑区在住の子ども達参加型の作品展示等を通し、家族、友人、ご近所の交流ためのきっかけづくりをします。 【パネル展、都筑区歴史発掘講座、子ども作品展、子ども書初め展など】	年6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあい アートコレクション	日頃地区センターを利用いただいている団体の発表の場を提供します。自主講座から立ち上がった、団体の活動を応援し、趣味のサークル活動を応援することによって、仲間作り、新たなグループやサークルの立ち上げによって、生きがいの見つけ生き生きとしたライフスタイルを見つけて欲しいと願います。さらには、都筑センターの利用率アップを目指します。 【絵手紙展、ふれあい写真展、ふれあいアートコレクション(作品展)、音楽の調べふれあいコンサートなど】	年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ロビーコンサート	地区センターを御愛好くださる方々に感謝の気持ちを伝えるため、癒しの一時を贈ります。また、地域住民に都筑センターを知っていただき、また、来館者の増加をはかります。 イベントでの密にならない工夫を怠らない様に配慮します。 【七夕コンサート、クリスマスコンサートなど】	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあいの丘の カレンダー	館内のロビー等のスペースを活用し、地域の四季や伝統行事を感じてもらうイベントとして実施します。 都筑センターの利用者参加型企画として、館内に季節ごとにディスプレイコーナーを設け、楽しんでいただきます。それをSNSを通し発信します。スマホの普及により、SNSが盛んな今、写真をアップし、多世代が都筑センターを知り、来館していただくためのきっかけづくりをします。 【正月飾り、雛飾り、こどもの日、七夕飾り、ハロウィン飾り、クリスマスツリー飾り など】	年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わくわく 広場	小学生、または小学生と保護者を対象としたスポーツ及び教養などの講座を実施し、参加者の相互交流や、親子間の交流を持てる機会を作ります。また、国際社会や障害者を知る事で社会参加のきっかけづくりを提供します。 連続講座に参加して学校・学年を超えた交流の場を提供します。 【こどもアート教室、親子フラダンス教室、子供将棋教室、手話講座、障害者スポーツ等】	年3講座 (単発・連続2回コース)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
げんきっこ遊びの 広場	<p>幼児または未就学児と保護者を対象としたスポーツ及び教養などの講座を実施し、親子間の交流や参加者の相互交流を持てる機会を作ります。おうち時間のヒントになるような企画をたて、子育て世代のパパ、ママを応援します。</p> <p>連続講座・単発講座、参加しやすい内容や時間に配慮します。ソーシャルディスタンスが保てない子供に配慮した設営をします。</p> <p>【親子であそぼ、昔遊び手遊びなど】</p>	<p>年2講座 (単発・連続2回コース)</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱくホリデー	<p>小学生を対象に、様々な体験のできる講座を実施します。</p> <p>都筑区は、働き世代は、港北区について2番目に多いことから、子育て世代も多いため、夏休み応援企画や親子共同講座を実施します。子ども同士の交流や親子で一緒に取り組めることを目的に実施します。</p> <p>講師との連携をはかり、コロナ対策をします。</p> <p>【たんけん工房、花育講座、親子木工、親子クラフト教室、まが玉作りなど、ちりめん細工、英語教室等】</p>	<p>年8回講座</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子料理教室	<p>都筑区は、15歳未満の人口が、横浜市で一番多く、約3万2千人を超えています。昨今の子育て世代は、親参加型の傾向が強いため、親子教室はとても人気です。</p> <p>コロナ禍、安心・安全性を持って、親子講座は望ましいと考えます。また、近年は「食育」の大切さの要望も高く、「料理」を通して親子のきずなを深め、参加者同士の交流を図ります。</p> <p>調理するだけでなく、食材に関する知識など様々な視点から「食育」を学びます。</p> <p>【おうちパン作り、お菓子教室、味噌づくり、防災料理など】</p>	<p>年3回講座</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日々の暮らしに 役立つ講座	<p>昨今人気の、DIY、日常生活で役立つ技術を学び、参加者同士の交流を通してDIY精神が仲間づくりのきっかけをつくります。</p> <p>【包丁研ぎ網戸の張替え、水廻りのお手入れ、大工道具の使い方など】</p>	<p>土日いずれか 年2回講座</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
趣味の教室 (連続講座)	<p>都筑区の人口のピークは2023年とされ、高齢化が加速します。幅広い世代を対象とし、ライフスタイルの向上や健康寿命を伸ばし、スローライフな仲間づくりのきっかけとして、連続講座を実施します。</p> <p>【ヨガ講座、草木染教室、茶道教室、スマホ教室、ギター教室など】</p>	<p>年6回講座 (2回から4回コース)</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
趣味の教室 (単発講座)	幅広い世代を対象とし、マイライフ向上をテーマに、働き世代(都筑区の人口の約67パーセント)や外国人(10年間で1.4倍に増)でも参加できる、単発講座を企画します。コロナ禍であっても、オンライン講座とは一味違う体験型講座を実施します。同時に、地域の社会資源を発掘し講師が新たに活躍できる場を提供します。 講座に参加した事で、趣味や仲間を見つけ、ライフスタイル向上のお手伝いをはかります。 【寄せ植え教室、クラフト講座、革細工教室、リース作りなど】	年6回講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
自己啓発講座 (単発講座)	幅広い世代を対象とし、セルフマネジメントをテーマに、気軽に参加できる講座を開催します。、オンライン講座とは一味違う体験型講座を実施します。 自分を知る、自分自身を磨くことで、自信を持つことができるようになり、チャレンジ精神も生まれます。現代のストレス社会に立ち向かい生き生きと講座に参加した事で、生きがいや仲間を見つけるお手伝いをします。 【アンガーマネジメント、セルフコントロール、ビューティー講座、など】	年3回講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
美味しい講座 (単発講座)	幅広い世代を対象とし、料理を通し、食事や食育の大切さを学びます。食べる事は生きる事。健康や食事の質の向上や子育て世代にも役に立つ講座、セルフマネジメントをテーマに、気軽に参加できる講座を開催します。、オンライン講座とは一味違う体験型講座を実施します。 自分を知る、自分自身を磨くことで、自信を持つことができるようになり、チャレンジ精神も生まれます。現代のストレス社会に立ち向かい生きがいや仲間を見つけるお手伝いをします。 【男の料理教室、赤ちゃん離乳食教室、おそうざい教室、薬膳料理講座等】	年4回講座

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもちゃ病院	ボランティアグループの協力により、概ね小学生以下を対象として、おもちゃの修理を行います。 近年は、ゲーム機人気なお低年齢化に拍車がかかっています。子どもの目の前でおもちゃを分解、修理することで子どもの物を大切に作る気持ちを育みます。 対面による事業となりますが、アクリル板の設置や消毒等、工夫し実施します。 【協力:横浜北部おもちゃドクターの会】	6月、10月、2月の 土曜日 年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
都筑ふれあいの丘まつり	都筑ふれあいの丘3施設(都筑センター、横浜あゆみ荘、都筑プール)、及び近隣施設で実施します。 ふれあいの丘を知ってもらうきっかけをつくります。ボランティア団体に協力をお願いするとともに、登録団体に参加団体を募り、ともに企画をしたり、地域共生を伝えることができるよう思慮します。コロナウイルス感染防止を徹底し、誰もが参加しやすい企画と、利用者・地域住民相互のふれ合える、楽しいイベントを提供します。	11月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
広報誌「都筑センターだより」発行	都筑センター(横浜市都筑地区センター・横浜市つづき緑寿荘)の情報発信をします。 区内関係機関に配架依頼するとともに、近隣連合町内会にご協力いただき班回覧します。 手に取ってもらいやすいように、A4判両面に変更します。 【区内14施設にて配架、7連合約1,600班にて回覧】	年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
SNS(Instagram・LINE)	都筑センター(横浜市都筑地区センター・横浜市つづき緑寿荘)の情報発信をします。インスタグラムやラインを通し、情報発信や利便性に活用し、特に、センターに来たことがない世代により多く知ってもらうことを目的とします。 また、図書コーナーの新刊情報や体育室・学習室・プレイルーム等、個人利用の利用状況等を、リアルタイムにお知らせしていきます。	各事業の実施ごと

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てサロン	子育て支援のボランティアグループの協力により、親子間のふれあいの場、地域の親子同士の交流の場を提供します。また、地域住民であるボランティアグループの先輩ママとの会話をとおして、身近な地域での孤立しない子育てにつなげます。 【協力：子育て支援グループあっぷりけ】	毎週水曜日 (祝日-第3を除く)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おはなしのポケット(絵本の読み聞かせ)	子どもと子育て中の母親を対象に、ボランティアによる絵本の読み聞かせや手遊びなどをして親子で楽しむ時間を提供します。また、読み聞かせを通じて、乳幼児期から本に親しみ、家庭での読書習慣を育む取組みにつなげます。 【協力：子育て支援グループあっぷりけ】	毎月第3水曜日 (祝日を除く) 1日2回 (午前と午後で開催)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ図書館	ボランティアグループの協力により、手作りの布おもちゃと木のおもちゃの貸出を行い、子どもたちが手作りのおもちゃに触れ合う機会をつくりまします。 【協力：ぐるーぶ・あじさい、ピノキオ】	毎週金曜日 (祝日-第3を除く)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア育成事業	区内地区センター、つづきMYプラザ(多文化・青少年育成プラザ)と協働して青少年のボランティア育成に取り組みまします。 【協力：都筑区内4地区センター、つづきMYプラザ、都筑区社会福祉協議会】	年1回以上

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
フリースペースふれあい	心の健康に不安のある方やその家族等が、精神保健の知識や関心のある地域住民とのおしゃべりや創作活動などを通じて、地域の居場所として安心して交流できる場を設けまします。	毎月第3土曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	自主事業等館内で活動しているボランティアグループ(さわらび会、子育て支援グループあっぷりけ、ぐるーぶ・あじさい、ピノキオ)を対象に交流会を実施まします。交流会を通じて、ボランティア及び事業参加者のニーズ把握を行い、自主事業の見直しやボランティアのネットワーク作りを行います。	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
くずがやゆめひろば	障がい児及びその家族と地域をつなげ、障がい理解をひろげるための啓発活動を行います。 主催：くずがやゆめひろば実行委員会(葛が谷CPエリアの5地区社協、その他関連機関) 事務局：葛が谷地域ケアプラザ	8月・3月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プレイルームの看護師相談	コロナ禍により病院受診を控えている方や外出自粛などでストレスを抱える方、子育ての悩みや話を聞いてほしい方が気軽に看護師に相談できる場を設けまします。	毎月第3土曜日

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
地域の保健室	コロナ禍により若い世代の自殺の増加や休校や外出自粛等により孤立感が高まっているため、中・高生が安心して気軽に看護師に話ができる場を設けまします。	月1回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域連携事業	都筑センターが立地するふれあいの丘地区周辺の地区社協や自治会、民生委員児童委員協議会等と共催で、地域防災・防犯、健康づくりなどのテーマで事業を実施します。 【共催：ふれあいの丘地区社会福祉協議会 など】	年1回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育てママの交流会	コロナ禍で外出する機会が減り、親子で孤立している未就園児のママが主役の居場所を作ります。ミニ健康講座やグループワークなどを通じて、自分のため、子どものために、自分自身の体のことを知り、心身ともに健康に過ごせるような交流の場を作ります。	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障害啓発事業	隣接する横浜あゆみ荘や障害当事者団体、障害者支援センター、区社会福祉協議会等と連携し、地域住民と一緒に参加できる講座を企画し、障害理解を広げる取組を行います。	年1回

令和4年度 「つづき緑寿荘」 収支予算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	105,886,000		105,886,000		105,886,000	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	360,000		360,000		360,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	204,000	0	204,000	0	204,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（公衆電話使用、実習謝礼等）	204,000		204,000		204,000	公衆電話使用料、実習謝礼、目的外使用料等
収入合計	106,450,000	0	106,450,000	0	106,450,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	45,722,000	0	45,722,000	0	45,722,000	
給与・賃金	40,010,000		40,010,000		40,010,000	職員給与・諸手当・賞与
社会保険料	3,994,000		3,994,000		3,994,000	法定福利費
通勤手当	1,262,000		1,262,000		1,262,000	通勤手当
健康診断費	26,000		26,000		26,000	福利厚生費
勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000		30,000	
退職給付引当金繰入額	400,000		400,000		400,000	引当金
事務費	3,030,000	0	3,030,000	0	3,030,000	
旅費	41,000		41,000		41,000	
消耗品費	1,459,000		1,459,000		1,459,000	
会議随費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	310,000		310,000		310,000	
使用料及び賃借料	26,000	0	26,000	0	26,000	
横浜市への支払分	26,000		26,000		26,000	目的外使用料
その他	0		0		0	
備品購入費	400,000		400,000		400,000	
図書購入費	360,000		360,000		360,000	新聞代(教養娯楽費)
施設賠償責任保険	100,000		100,000		100,000	
職員等研修費	24,000		24,000		24,000	研修研究費
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	240,000		240,000		240,000	
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費	50,000		50,000		50,000	広報費、諸会費
事業費	1,883,000	0	1,883,000	0	1,883,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,883,000		1,883,000		1,883,000	諸謝金、教材費、消耗品費、自主事業保険料
自主事業費	0		0		0	
管理費	53,473,000	0	53,473,000	0	53,473,000	
光熱水費	19,920,000	0	19,920,000	0	19,920,000	
電気料金	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
ガス料金	20,000		20,000		20,000	
水道料金	18,100,000		18,100,000		18,100,000	
清掃費	9,900,000		9,900,000		9,900,000	日常定期清掃、外部清掃・植栽管理
修繕費	4,328,000		4,328,000		4,328,000	
機械整備費	600,000		600,000		600,000	
設備保全費	18,725,000	0	18,725,000	0	18,725,000	
空調衛生設備保守	500,000		500,000		500,000	
消防設備保守	250,000		250,000		250,000	
電気設備保守	9,980,000		9,980,000		9,980,000	設備保守・環境衛生保守、自家用電気工作物点検
害虫駆除清掃保守	110,000		110,000		110,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	7,885,000		7,885,000		7,885,000	熱交換器性能検査、冷凍機整備、水槽・下水槽清掃等
共益費	0		0		0	
公租公課	200,000	0	200,000	0	200,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	200,000		200,000		200,000	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	2,142,000	0	2,142,000	0	2,142,000	
本部分	1,950,000		1,950,000		1,950,000	本部人件費、PCセキュリティ保守、経理・勤怠・給与システム保守費
当該施設分	192,000		192,000		192,000	
二一ズ対応費	0	0	0	0	0	相当支出
支出合計	106,450,000	0	106,450,000	0	106,450,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	360,000			0		
自主事業費支出	1,883,000			0		
自主事業収支	△ 1,523,000			0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
看護師による見守り事業 介護予防講座・体操	老福利用者	0	0	0	0	0	0
	定員なし						
	無料						
介護予防事業 「みんなの和」	老福利用者	163,000	163,000	0	120,000	40,000	3,000
	定員12名						
	無料						
ふれあいサロン 「おしゃべりの場」	老福利用者	48,000	48,000	0	36,000	10,000	2,000
	定員10名						
	無料						
介護予防普及啓発事業 「健康相談」	老福利用者	76,000	76,000	0	69,000	6,000	1,000
	定員8名						
	無料						
介護予防普及啓発事業 「つづきげんき体操」	60歳以上	101,000	101,000	0	80,000	0	21,000
	45名						
	無料						
大広間活用事業 「60才以上のゆったり ヨガ」	老福利用者	67,000	45,000	22,000	60,000	0	7,000
	45名						
	500円						
趣味の教室	老福利用者	1,082,000	847,000	235,000	910,000	35,000	137,000
	186名						
	600円～3,100円						
季節の自然を 満喫ウォーキング	老福利用者	79,000	59,000	20,000	75,000	0	4,000
	100名						
	200円						
大広間活用事業 「60歳以上の楽しい 筋トレ講座」	60才以上	6,000	6,000	0	5,000	0	1,000
	20名						
	無料						
大広間活用事業 「60歳以上の筋力アップ6 回講座」	60才以上	37,000	30,000	7,000	30,000	0	7,000
	15名						
	500円						
大広間活用事業 「脳トレ教室」	老福利用者	68,000	20,000	48,000	60,000	0	8,000
	20名						
	200円						
大広間活用事業 「健康太極拳をはじめよ う！」	老福利用者	67,000	67,000	0	60,000	0	7,000
	15名						
	無料						
小計		1,794,000	1,462,000	332,000	1,505,000	91,000	198,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
大広間活用事業 「アートな塗り絵」	老福利用者						
	12名						
	200円	85,000	57,000	28,000	60,000	18,000	7,000
終活講座	60才以上						
	20名						
	無料	4,000	4,000	0	0	0	4,000
合計		1,883,000	1,523,000	360,000	1,565,000	109,000	209,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業別計画書（単表）

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
看護師による見守り事業 大広間介護予防と各事業での健康アドバイス	都筑センターで雇用した看護師が高齢者の見守りをを行います。 定期的に健康相談室で行っている健康相談事業と違い、不定期で看護師が出勤し、大広間やラウンジに出向くことでさまざまな方と会話をし健康に関する相談等を行います。 事業のない日には大広間の舞台上で、健康に関する講話と介護予防に関する体操を行います。 また、趣味の教室や各事業で参加者に、健康についてのアドバイスや、情報提供を行います。	年35回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防事業 「みんなの和」	高齢者を対象に、元気に毎日が過ごせるように、介護予防を目的とした運動や頭の体操などをボランティアグループの協力により実施します。ボランティアグループのメンバーが地域で活躍できるよう人材育成・普及啓発活動も同時にを行います。 (協力:さわらび会)	第1・3金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあいサロン 「おしゃべりの場」	外出の少ない方や、一人暮らしなどの理由で話し相手のいない地域の高齢者の仲間づくりの場としてサロンを開催します。 ボランティアグループの協力により実施します。参加者同士の話が弾むように心がけたり、時にはじっくり話を聴く「傾聴」も行います。 (協力:さわらび会)	第1・3火曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及啓発事業 「健康相談」	地域の看護師の協力のもと、血圧測定と健康についての相談を実施します。定期的に健康相談を受けることによって、自分の健康状態を確認でき早めに医療機関を受診するきっかけ作りにもなります。今年は体組成計による測定を行い、フレイルの予防につなげます。 また高齢者にとって大切な情報（肺炎球菌予防接種や居住区の担当ケアプラザの連絡先等）を提供します。 また職員、センターの看護師と定期的な打ち合わせを行い、利用者の健康状態の把握も行います。	第1・3金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及啓発事業 「つづきげんき体操」	予約なしで参加でき、転倒予防や日常の動作が楽に行えるような体操を行います。自宅でも取り組める内容とし、運動習慣につなげることを目的として実施します。	第2・4木曜日 (7・8・1・2月を除く)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大広間活用事業 「60歳以上のゆったりヨーガ」	新規利用者を増やすため、大広間を活用し事業を行います。体力のない高齢者でも継続できるゆったりとした内容の初心者向けの講座を実施します。	4回コース 年3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
趣味の教室	<p>いろいろな教室活動を通じて、高齢者の教養の幅広い向上をはかることにより、生きがいを高め、自主性を養い、充実した生活づくりに貢献することを目的に実施します。</p> <p>また同じ趣味の仲間づくりのきっかけをつくります。</p> <p>文化系：日本史史話、大人のぬり絵、俳句、かんたん英会話など</p> <p>運動系：健康体操、フラダンス、初心者のゲートボールなど</p>	前期・後期制 年概ね15講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節の自然を満喫ウォーキング	<p>歩く楽しさを伝え、元気で活動的な健康生活を送る為の講座を実施します。ウォーキングを運動としてとらえ、生活習慣の一つとして取り込んでもらえる事を目指します。歩くことにより新たな横浜の魅力を発見したり、仲間作りの場となるように実施します。</p> <p>(協力:NPO法人神奈川県歩け歩け協会)</p>	年5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大広間活用事業 「60歳以上の楽しい筋トレ講座」	いくつになっても筋肉をあきらめない。自宅でも継続してできる筋トレを体験します。長期にわたるコロナ禍の外出自粛で筋力低下が心配される地域の高齢者を対象にフレイル予防を目指します。	5月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大広間活用事業 「60歳以上の筋力アップ6回講座」	長期にわたるコロナ禍の外出自粛で筋力低下が心配される地域の高齢者を対象に自宅で出来る筋トレを学び、運動習慣につなげます。講座の初回と最終回にセンターの立地する地域の保健活動推進委員会の協力により体力測定を行うことで参加者のモチベーションアップを図ります。	6～8月 全6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大広間活用事業 「脳トレ教室」	新規利用者を増やすため、大広間を活用し事業を行います。算数・数学的なものの見方や考え方を学び、楽しい問題で脳の活性化を促し、認知症予防、介護予防につなげる講座を実施します。	月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大広間活用事業 「アートな塗り絵」	新規利用者を増やすため、大広間を活用し事業を行います。色鉛筆を使って、塗り絵を素敵なアートとして楽しめます。外出の機会を作り、楽しく参加者同士交流することで介護予防につなげる講座を実施します。	月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大広間活用事業 「健康太極拳をはじめよう！」	新規利用者を増やすため、大広間を活用し事業を行います。やわらかいゆっくりとした動きのバランス体操。運動習慣のない方も気軽に参加でき、定期的な運動の機会を作ることを目的とします。	月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
終活講座	高齢期に知っておくと役に立つさまざまな知識を学び、人生について考える機会を作ることで、より充実した人生を送るきっかけとなるよう、毎年テーマを設定し実施します。	年1回

令和4年度 施設管理計画・実績表

《都筑地区センター単独部分》

項目	業務	内容	再委託会社	年回数	実施月	令和4年												令和5年		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
衛生管理	冷水器内冷却タンク洗浄及びストレーナー清掃業務	ロビー及び体育室入口に設置している冷水器の冷却タンク・ストレーナー清掃業務	三洋装備㈱	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
建物等	昇降設備保守点検	定期点検	エス・イー・シーエレベーター㈱	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	機械警備業務	都筑センター館内に設置した機械警備設備による警備業務	京浜警備㈱	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
清掃等	館内日常・定期清掃業務	都筑センター館内の日常清掃並びに定期清掃業務	横浜ヒューマンサービス㈱	12	毎月	日常:毎日 定期:26	日常:毎日 定期:31	日常:毎日 定期:28	日常:毎日 定期:26	日常:毎日 定期:30	日常:毎日 定期:27	日常:毎日 定期:25	日常:毎日 定期:29	日常:毎日 定期:27	日常:毎日 定期:31	日常:毎日 定期:28	日常:毎日 定期:28			
	料理室グリスフィルター洗浄交換業務	ダクト火災等を防止するための排気ファン内のグリスフィルターの清掃・交換業務	三洋装備㈱	3	7・11・3月				○				○				○			

令和 4 年度都筑センター自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
I 利用者 サービス	<p>1 地域特性、地域ニーズへの対応</p> <p>(1) 複合施設としての特性を生かし多世代交流を促進する。 ふれあいの丘まつり、老福センター利用者と保育園・幼稚園児との交流等。</p> <p>(2) 高齢者の介護予防と仲間づくりを促進する。 ボランティア団体と協働で介護予防・事業の実施 (年 32 回以上)</p> <p>(3) 地域資源を生かした講座を実施する。 健康ウォーキング(神奈川県歩け歩け協会の協力年 5 回) 筋力アップ講座における体力測定 (ふれあいの丘地区保健活動推進員の協力)</p>			
	<p>2 公の施設としての管理・運営</p> <p>公平性、透明性、多様性、安全性を前提に行動する。 公平性では、利用者に「みんなの施設」意識を啓発する。 特に、衛生面を徹底し、安全性では、看護師による医療・健康・保健衛生面での相談対応等を図る。</p>			
	<p>3 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>窓口満足度調査(年 1 回)の実施。 講座終了時のアンケート(随時)の実施。 ご意見箱・直接の声(通年)をお聞きし回答の掲示を行う。 利用者懇談会(年 2 回)・利用団体アンケートの実施。 センター委員会(年 3 回)の実施。 上記を通し、利用者や地域のニーズを把握し迅速な回答と、より活発な意見交換ができるよう工夫を行い、適切な運営に努める。</p>			

(様式 15)

	<p>4 利用者サービス向上の取組</p> <p>(1) 子育て世代の支援を目的にプレールームをリニューアルし、看護師による子育て相談を実、施利便性を上げる。</p> <p>(2) 図書コーナーの充実 子育て世代に向け、「読み聞かせイベント」の実施。蔵書の充実を図る。</p> <p>(3) 看護師による見守り・介護予防衛生講習事業の実施</p>			
Ⅱ 業務運営	<p>1 管理運営に必要な組織、人員体制の整備</p> <p>(1) 緊急時も含めた職員対応の向上を図るため職員研修を実施する(年4回) AED・救急法研修、防災・避難訓練、個人情報保護、認知症研修、衛生講習、マナー研修、新人研修 都筑センター緊急対応マニュアルに則った研修の実施 利用者の事故や体調不良者の対応方法の再確認の実施</p>			
	<p>2 老人福祉センター・地区センター運営理念</p> <p>(1) 老人福祉センター： ①高齢者介護予防事業の実施 ②利用者の状況に応じ地域ケアプラザ等の支援施設へつなげる個別支援の実施 ③看護師による健康相談の実施 ④老人クラブ連合会等、連携を基本とした運営を行う</p> <p>(2) 地区センター：地域の活動拠点として円滑な運営を図るとともに地域団体等の相談窓口となり、自主活動やボランティアな活動の醸成を図る。</p>			
	<p>3 施設の利用促進策</p> <p>(1) を導入した部屋のネット予約システムの改良を図り、セルフレジ等の導入を図り受付窓口の密を避ける。</p>			

(様式 15)

	<p>(2) 広報区版、掲示板、ネット、館内チラシ等で積極的に周知する。 センターだよりの発行(2か月に1回) Instagramにて、お知らせ事項や事業報告の写真等掲載</p> <p>(3) ふれあいの丘まつりの開催 ふれあいの丘4施設(資源循環局都筑工場・都筑プール・横浜あゆみ荘)の共催で実施し、利用したことがある方が楽しめるだけでなく、新たな利用者の獲得にもつなげる。</p>			
	<p>4 「地域活動拠点」として地区センター機能を提供する</p> <p>(1) 地域と連携して地域課題解決に向けた事業を実施する。 ・地区懇談会、地区社協、地区活動等連絡会・協議会等への参加。地域課題の共有、事業展開を検討する。</p> <p>(2) センターで活動するボランティア団体の活動を支援する。</p> <p>(3) 利用団体の活動を支援する。 団体登録を勧め、活動の場の提供を行う。 登録団体へのメンバー募集掲示や館内展示コーナーの貸出を行う。</p>			
	<p>5 横浜市の施策に対する取組</p> <p>(1) 職員に向け、人権・権利擁護研修を実施する。(全職員対象 年1回以上)</p> <p>(2) 修繕・物品発注は「横浜市中企業進行基本条例」を踏まえ、近隣の中小企業に優先発注する。</p> <p>(3) 市民からの情報公開に対しては、横浜市の「情報公開に関する標準規程」に準拠した、本会の「情報公開規程」に則って、情報公開の対応を行う。</p>			

(様式 15)

	<p>6 自主事業計画</p> <p>(1) 地区センター：地域ニーズを反映した講座を開催する。 実施にあたっては、講座参加者を地域活動の担い手につなげる働きかけ等も行う。</p> <p>おもちゃ図書館・おもちゃ病院(3回) 趣味の教室(単発6講座・連続6講座 計19回以上) わくわく広場(連続3講座 計16回以上) げんきっこ(未就学児 単発1回連続1講座 計3回以上) わんぱくホリデー、(各8回以上) 親子料理教室(各3回以上) ロビーイベント(3回以上) 日々の暮らしに役立つ講座(2回) 自己啓発講座(1回以上) 美味しい講座(1回以上)</p> <p>(2) 老人福祉センター：健康づくり、介護予防、仲間づくりを目的に実施する。</p> <p>趣味の教室(概ね15講座) 高齢者介護予防事業(年20回以上) 健康相談(年20回以上) 看護師による見守り事業、健康講話・介護予防体操(年35回以上) 多世代交流事業 介護予防普及啓発事業 大広間を活用し「脳トレ教室」「ゆったりヨーガ」「楽しい筋トレ講座」等フレイルや認知症予防につながる事業の実施。</p>		
--	--	--	--

(様式 15)

	<p>7 施設の維持管理計画</p> <p>(1) 環境整備を行い、心地よい施設を目指します。 ネット予約システム・カード決済等の導入。</p> <p>(2) 設備の不具合箇所の修繕、更新を速やかに行います。 空調設備・電気設備の修繕更新等</p> <p>(3) トイレの洋式化を推進します。</p>			
Ⅲ 職員育成	<p>1 管理運営に必要な組織、人員体制の整備</p> <p>(1) 職員対応の向上を図るため、AED・救急法研修、防災・避難訓練、個人情報保護、人権・権利擁護研修等の職員研修を実施。(一部、I 1 (1) 緊急時も含めた職員対応の向上を図るため職員研修の実施。と I 5 (1) 職員に向け、人権・権利擁護研修を実施する。と重複。)</p> <p>(2) 職員体制を維持し、欠員時は速やかに雇用する。</p>			
Ⅳ 財務	<p>1 施設の維持管理計画 (における効率化の工夫)</p> <p>100 万円以上の業務委託をする場合、原則入札を実施し、コスト削減を図る。</p> <p>2 収入計画の考え方</p> <p>(1) 稼働率の低い茶室・料理室のPRを図り、利用率を上げることにより、利用料収入増を図る。</p> <p>(2) 自販機収入・看護実習生受入謝金による収入増をできる限り図る。</p> <p>3 増収策</p> <p>稼働率の低い茶室・料理室を使用し、子どもや地域住民向け講座を実施する。特に料理室のリニューアルの周知を近隣地域に行い利用に結びつける。</p> <p>4 支出計画</p> <p>引き続き、節水カランを使用した水道料の削減を行う。節電を行う。</p>			

(様式 15)

	<p>5 ニーズ対応費の使途（地区センターのみ） 部屋等の備品の入れ替え等、直接利用者サービスに直結するものから、消毒衛生用品、外観・内観整備など総合的に対応する。</p>			
<p>その他 （上記4つの視点以外の項目があれば追記）</p>				
<p>利用者等の意見</p>	<p>利用者等の意見の把握方法 窓口満足度調査（年1回） 講座終了時のアンケート（随時） ご意見箱・直接の声（通年） 利用者懇談会（年2回） 利用団体アンケート（年1回） センター委員会（年3回）を実施。 実際に寄せられた主な意見、要望（報告時）</p>			

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載